



令和4年2月28日 米大リーグに挑戦する富陽小学校 松田康甫（まつだ こうすけ）先生の表敬訪問を受けました。松田先生はロサンゼルス・ドジャースとマイナー契約による入団が決定しており、3月まで富陽小学校で勤務され、その後渡米予定です。

ごあいさつ

令和4年3月7日

3月に入りました。

新型コロナウイルス感染症は、オミクロン株の猛威により感染拡大が続いています。1月27日から県下全域に適用されている「まん延防止等重点措置」も期限が3月21日まで延長となりました。受験や卒業・卒園を控え、不安を抱えている方も多いと思いますが、基本的な感染防止対策が何よりも重要です。あらためて、お一人おひとりの感染防止対策へのご協力をお願いいたします。

本市では、2月9日から新型コロナワクチンの3回目の集団接種が始まりました。接種券は2回目接種を受けた時期に応じて、順次発送しております。また、5歳から11歳までの子どもを対象としたワクチン接種も3月17日から医療機関で始まります。こちらの接種券については、既に発送しておりますので、接種をご希望される方はコールセンターや予約専用WEBサイトから予約をお願いいたします。

新年度4月から、今後10年のまちづくりの基本指針である「野々市市第二次総合計画」がスタートいたします。10年後、本市が目指す将来都市像は「輝き無限大 みんなでつくる インパクトシティののいち」です。その実現に向けて、「市民協働のまちづくり」、「SDGsの推進」、「野々市ファンの拡大」の3つを基本姿勢とし、今後さまざまな施策に取り組んでまいります。

SDGsのさらなる啓発や北国街道にぎわい創出プロジェクトなど、第二次総合計画に基づき編成した令和4年度当初予算を現在開会中の3月議会に上程いたしました。市民の皆さんがさらに輝き続け、活躍できる舞台づくりを一層すすめて、野々市の無限の可能性を大いに発信できるよう、新たな10年に向けて第一歩を踏み出したいと思っています。

3月12日、13日に野々市に春を告げる「花と緑 ののいち 椿まつり2022」が開催されます。国指定重要文化財「喜多家住宅」で明治期から昭和50年ごろまで造られていた日本酒「猩々（しょうじょう）」もいよいよお披露目となります。産学官が連携し復活を遂げた猩々は、喜多家で採取した酵母菌を基に、本市清金にあります中村酒造野々市工場において、野々市の水と野々市産の酒米を使い醸造されるオール野々市産の純米酒です。新たな特産品として、さまざまな場面でPRしていきますので、ぜひ、皆さんもご賞味ください。